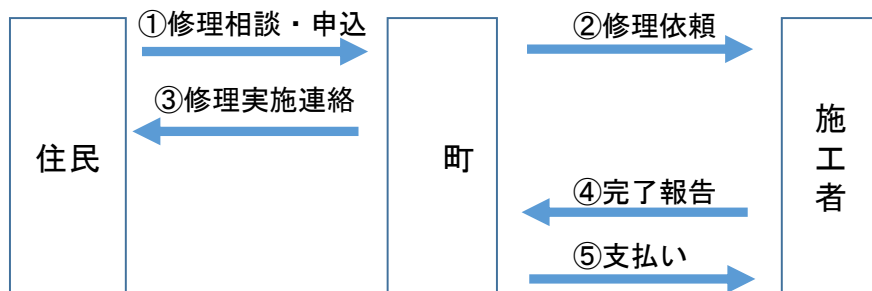


住宅の緊急の修理制度について（災害救助法）

概 要

「住宅の緊急の修理制度」は、住宅が**大雨**で浸水被害を受けた後、雨水の浸入等を放置することにより被害が拡大することを防ぐため、住民からの申込みに基づき、町が外壁等の必要な部分に対して、施工者にブルーシートの展張等の修理を依頼するものです。緊急の修理対象は、外壁等へのブルーシートの展張等が対象となります。



イメージ図 大まかな修理（手続き）の流れ

★被害から修理完了までのポイント

- ・ **大雨**による浸水被害と直接関係のある修理が対象です。
- ・ 個人で施工者を選定し、ブルーシート等の展張範囲や内容を調整の上、町に申し込んでください。
- ・ 写真の撮影は必須です。（工事前、工事中、工事後）
- ※原則、着工前に申請してください。個人で施工者に費用を支払った場合は、制度の利用ができませんので、注意してください。

対象世帯

準半壊程度の損傷を受け、雨水の侵入等を放置すれば住宅の被害が拡大するおそれがある世帯

※納屋や車庫、空き家は対象となりません。

費用の限度額

1 世帯あたり **56,400 円**以内

※対象経費はブルーシート、ロープ、土のうなど資材費及び施工者が行う施工費用の合計額（DIY やボランティアによるものを除く）

※費用は町から施工者に直接支払います。

※限度額を超える費用は、自己負担となります。

必要書類

緊急の修理に関する申込書、被害が判断できる写真

※施工者の見積書（個人で施工者に依頼した場合）



完了期限

令和8年9月27日（状況に応じ延長の場合あり） 詳細は町 HP をご確認ください。

※ 制度の活用・相談は下記へお問い合わせください。

【お問合せ先】宝達志水町総務課兼復興推進室 TEL 29-8210

（午前9時から午後4時30分まで）